

山 口 新 聞

平成 25 年 5 月 24 日 (金)

NO.56

農地・水・環境

守ろう 地域の手で

56

保全会の名称「黒獅子」一番高い山で、地域の象徴は、標高716mの生雲で、的存在的である。

生雲黒獅子保全会(山口市)

未来へつなげ、黒獅子の地！



上保全会作成のタオルを首にかけた会員の皆さん、アジサイの植栽や排水路の清掃などに、地域住民が一体となって取り組んでいる

当地域でも高齢化や過疎化の進行、後継者不足などが深刻な問題となっている。そこで、地域が一体となつた農村の保全活動が必要と考え、2007年度に保全会を設立した。最初は非農家の協力が得られることのなかでの活動をさうに発展していくことで、高齢化農家を救済し、地域の農地、絆を守り、のどかな農村の原風景を守り、未来に発展していくことだ。今後、この活動をさらに高まつた。

また、アジサイの植栽による景観づくりを継続し、地域住民一体となつた環境保全活動にも取り組んでいきたい。

(会長、金子正祐)

〔メモ〕代表＝金子正祐

〔会員〕370人、農家(210戸)、自治会(23)、法人(1)、設立＝2007年8月29日

▽連絡先＝山口市阿東生雲西分2228、金子正祐さん 0833・9554

・0800